

平成24・25年度

第1回城東区民モニターアンケート結果

「子育て支援に関するアンケートについて」



城東区のマスコットキャラクター

平成25年3月

大阪市城東区役所

【1】調査の概要

1 調査の目的

近年、少子化や核家族化に伴い、子育てを取り巻く環境は大きく変化しています。子育ての孤立化から子育ての不安が生じ、子育ての意欲や喜びが感じられないといった現象もみられます。子どもは社会の宝です。次代を担う子どもたちが健やかに育っていくためには子育ての孤立化を防ぎ、安心して子育てができる環境を整備することが求められています。そのためには地域や社会の支援が欠かせないものとなっています。

城東区においては子育て家庭を支援するため、子育て中の親子の交流や子育てが楽しいと感じられることを目的とした「わくわく子育てフェスティバル」を毎年開催したり、地域密着型の子育て情報誌「わくわく城東」の発行や子育てに関するさまざまな情報をモバイルで配信しております。

今回のアンケートでは、区民の皆さんの子育ての意識や現状、子育て支援のニーズについてお聞きし、今後の子育て支援をさらに充実していくための参考とさせていただきます。

2 調査の実施状況

調査期間：平成 24 年 8 月 24 日～平成 24 年 9 月 10 日

方法：郵送及び電子申請アンケートシステム

対象：区民モニター登録者 800人

回答者数：714人（内訳：郵送 551人 電子申請 163人）

回答率：89.3%

3 区民モニター数及び回答者数

		区民モニター			回答者		
		男	女	計	男	女	計
計		319	481	800	278	436	714
年齢別	20歳代以下	18	37	55	14	30	44
	30歳代	50	102	152	43	88	131
	40歳代	52	104	156	46	95	141
	50歳代	50	67	117	45	63	108
	60歳以上	149	171	320	130	160	290

参考：各設問のnについては、回答対象者、【 】については回答数です。

数値(%)は、各実数をもとに比例表示し、小数第2位を四捨五入しているため内訳の合計が全体の計に一致しないことがあります。

年齢については、平成24年4月1日を基準としています。

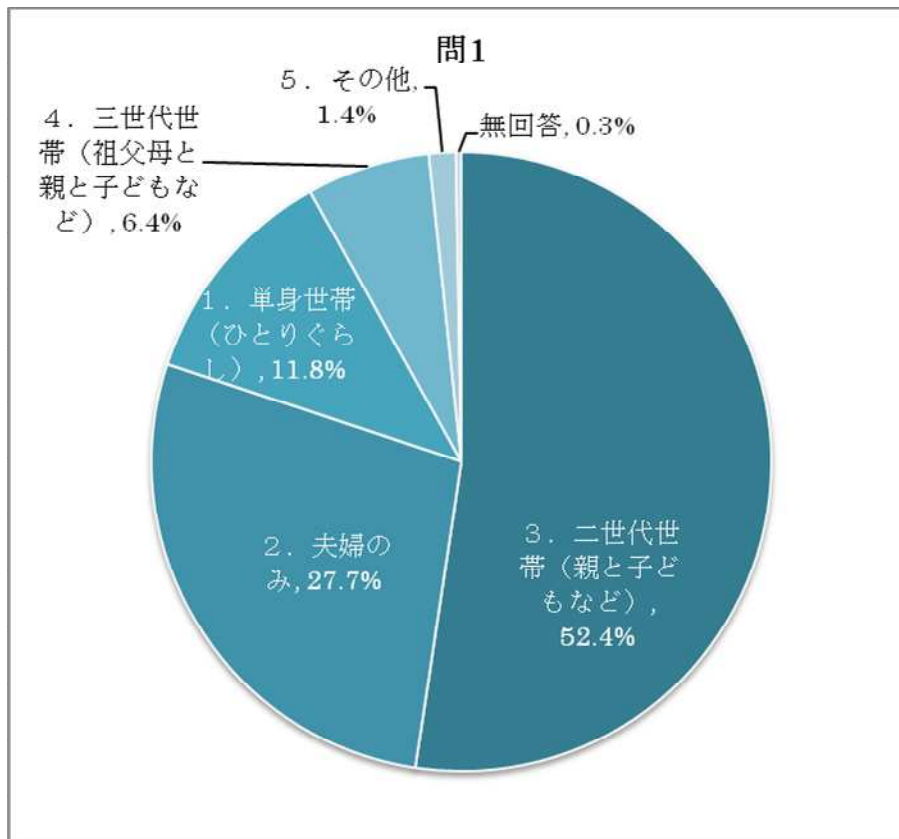
【2】調査結果の分析

問1 あなたの世帯構成はどれですか。

(1つ選んでください)

1. 単身世帯 (ひとりぐらし)	11.8%	【84】
2. 夫婦のみ	27.7%	【198】
3. 二世帯世帯 (親と子どもなど)	52.4%	【374】
4. 三世帯世帯 (祖父母と親と子どもなど)	6.4%	【46】
5. その他	1.4%	【10】

n = 714



【分析・コメント】

世帯構成についてみると、「二世帯世帯 (親と子どもなど)」（52.4%）が一番多く、次に「夫婦のみ」（27.7%）、「単身世帯 (ひとりぐらし)」（11.8%）が多い順となっています。

「その他」（1.4%）では、「四世代」、「兄と二人暮らし」などがあがっています。

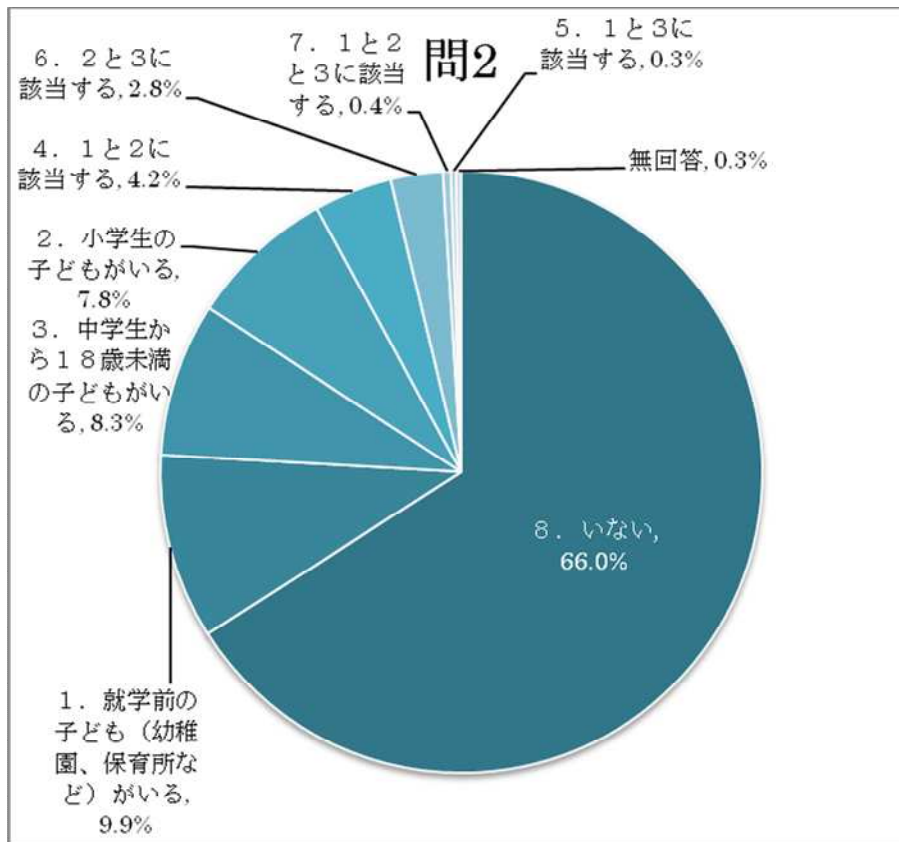
年齢別でみると、「二世帯世帯 (親と子どもなど)」では20歳代以下、30歳代、40歳代で高く（20歳代以下 70.5%、30歳代 73.3%、40歳代 67.4%、50歳代 54.6%、60歳以上 32.1%）、「夫婦のみ」では60歳以上で高いことがわかりました。（20歳代 18.2%、30歳代 13.0%、40歳代 12.8%、50歳代 22.2%、60歳以上 45.2%）

問2 現在、あなたと同じ世帯に「18歳未満の子ども」がいますか。

(1つ選んでください)

1. 就学前の子ども（幼稚園、保育所など）がいる	9.9%	【71】
2. 小学生の子どもがいる	7.8%	【56】
3. 中学生から18歳未満の子どもがいる	8.3%	【59】
4. 1と2に該当する	4.2%	【30】
5. 1と3に該当する	0.3%	【2】
6. 2と3に該当する	2.8%	【20】
7. 1と2と3に該当する	0.4%	【3】
8. いない	66.0%	【471】
無回答	0.3%	【2】

n = 714



【分析・コメント】

現在、あなたと同じ世帯に「18歳未満の子ども」がいますかとたずねたところ、6割強の方は「いない」ことがわかりました。（「いない」66.0%）

また、「子どもがいる」方でみると、一番多かったのは「就学前の子ども（幼稚園、保育所など）がいる」（9.9%）、「中学生から18歳未満の子どもがいる」（8.3%）、「小学生の子どもがいる」（7.8%）が多い順となっています。

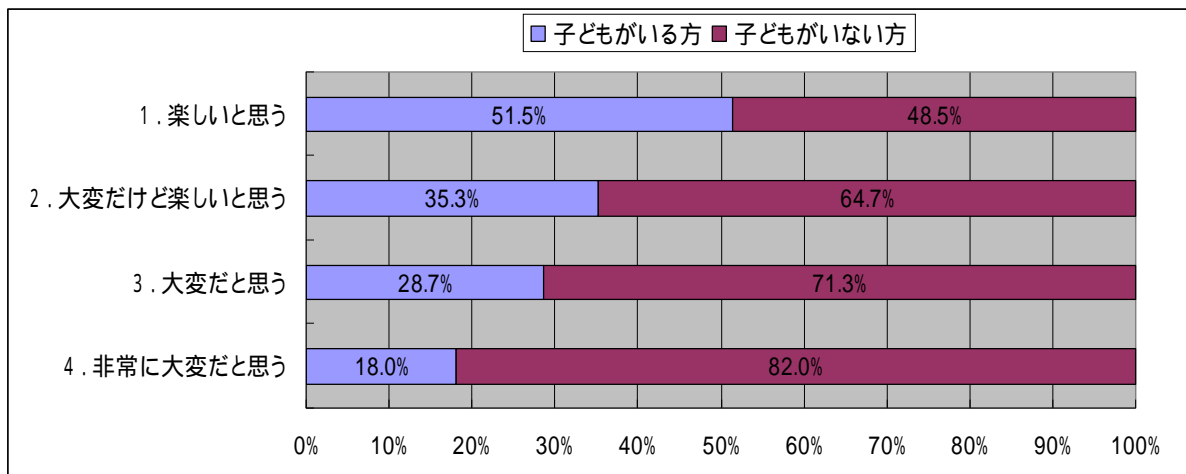
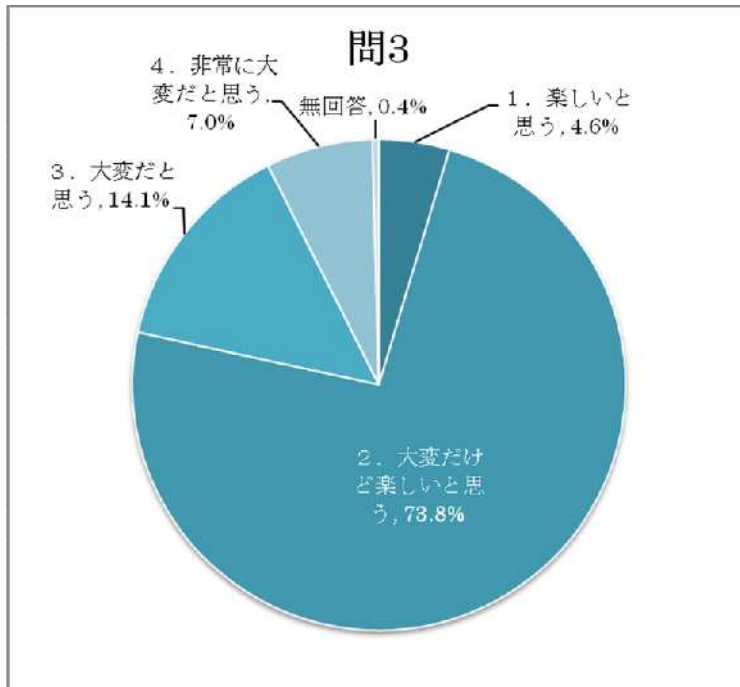
年齢別でみると、「いない」方は50歳代、60歳以上で高く、30歳代、40歳代で低いことがわかりました。（20歳代以下 54.5%、30歳代 32.8%、40歳代 34.8%、50歳代 86.1%、60歳以上 90.3%）また、「子どもがいる」方で一番多かった「就学前の子ども（幼稚園、保育所など）がいる」では、30歳代が一番高く、次に20歳代以下が高いことがわかりました。（20歳代以下 29.5%、30歳代 35.9%、40歳代 5.0%、50歳代 0%、60歳以上 1.4%）

問3 子育てについてどう感じておられますか。

(1つ選んでください)

1. 楽しいと思う	4.6%	【33】
2. 大変だけど楽しいと思う	73.8%	【527】
3. 大変だと思う	14.1%	【101】
4. 非常に大変だと思う	7.0%	【50】

n = 714



【分析・コメント】

子育てについてどう感じておられるかについてたずねたところ、一番多かったのは「大変だけど楽しいと思う」(73.8%)、次に「大変だと思う」(14.1%)が多い順となっています。

年齢別でみると、20歳代以下では「大変だと思う」は低くなっているが、(20歳代以下 6.8%、30歳代 18.3%、40歳代 14.9%、50歳代 15.7%、60歳以上 12.4%)「非常に大変だと思う」では他の年代に比べて高くなっていることがわかりました。(20歳代以下 13.6%、30歳代 4.6%、40歳代 8.5%、50歳代 3.7%、60歳以上 7.6%)

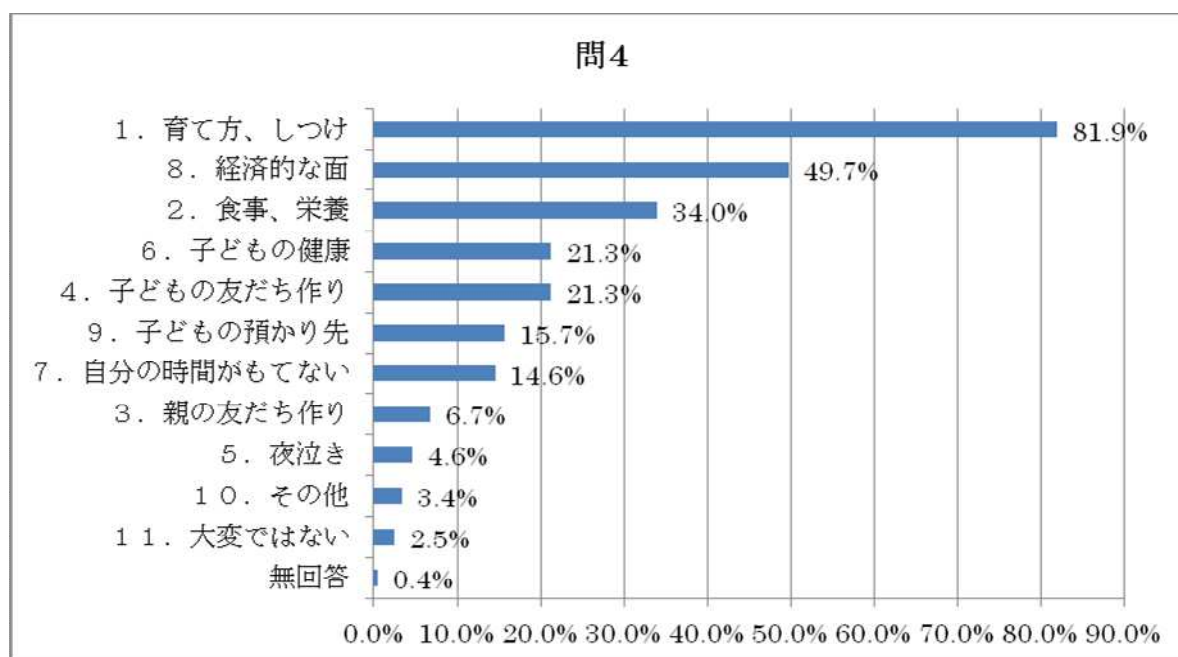
問2で子どもが「いる方」と「いない方」で子育てについてどう感じておられるかを比較したところ、子どもが「いない方」では子育てについて「大変だと思う」、「非常に大変だと思う」とした方の割合が高いことがわかりました。(上記グラフ参照)

問4 子育てにおいて大変なことは何だと思えますか。（主なもの3つまで選んでください）

1. 育て方、しつけ	81.9%	【585】
2. 食事、栄養	34.0%	【243】
3. 親の友だち作り	6.7%	【48】
4. 子どもの友だち作り	21.3%	【152】
5. 夜泣き	4.6%	【33】
6. 子どもの健康	21.3%	【152】
7. 自分の時間がもてない	14.6%	【104】
8. 経済的な面	49.7%	【355】
9. 子どもの預かり先	15.7%	【112】
10. その他	3.4%	【24】
11. 大変ではない	2.5%	【18】
無回答	0.4%	【3】

n = 714

回答総数【1,829】



【分析・コメント】

子育てにおいて大変なことは何だと思えますかとたずねたところ、一番多かったのは「育て方、しつけ（81.9%）」「経済的な面（49.7%）」「食事、栄養（34.0%）」「子どもの健康（21.3%）」「子どもの友だち作り」（21.3%）が多い順となっています。

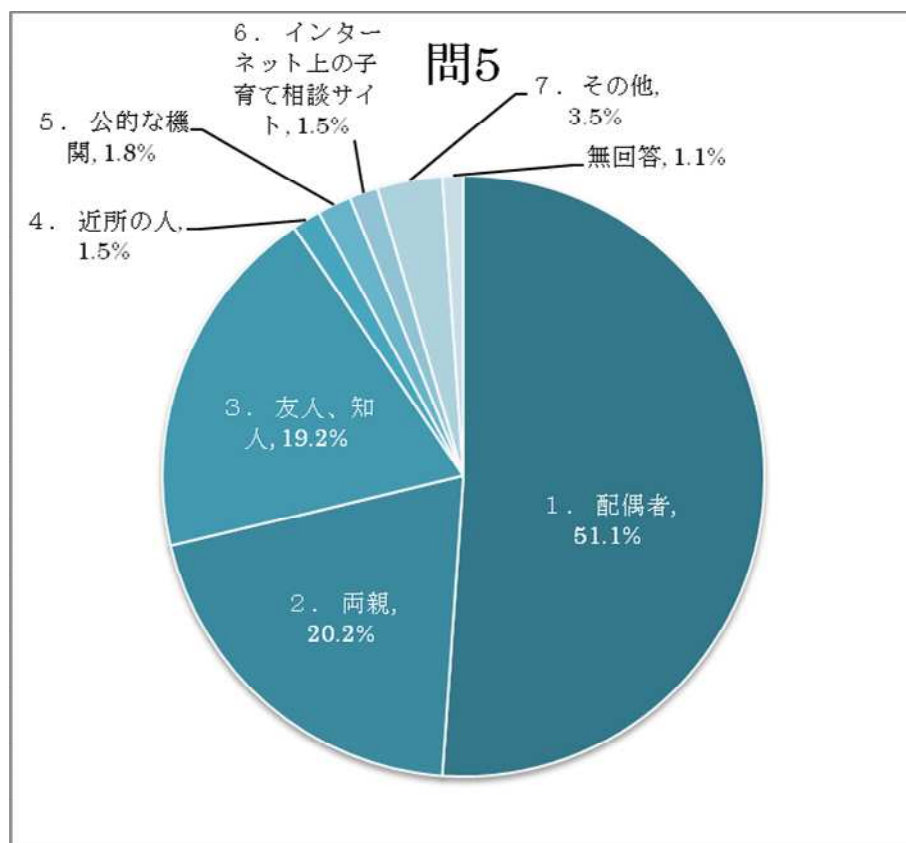
「その他」（3.4%）では、「仕事の両立」、「習い事の選択」、「親自身の子育てによるメンタルの疲労解消が困難」、「子どもの将来・就職」などがあがっています。

年齢別でみると、「経済的な面」は20歳代以下で高く、60歳以上で低いことがわかりました。（20歳代以下 65.9%、30歳代 55.0%、40歳代 59.6%、50歳代 52.8%、60歳以上 39.0%）

問5 子育てで悩んだり、困った場合、主に誰に相談しますか。 (1つ選んでください)

1. 配偶者	51.1%	【365】
2. 両親	20.2%	【144】
3. 友人、知人	19.2%	【137】
4. 近所の人	1.5%	【11】
5. 公的な機関	1.8%	【13】
6. インターネット上の子育て相談サイト	1.5%	【11】
7. その他	3.5%	【25】
無回答	1.1%	【8】

n = 714



【分析・コメント】

子育てで悩んだり、困った場合、主に誰に相談しますかとたずねたところ、「配偶者」とした方が5割(51.1%)おられ、「両親」(20.2%)、「友人、知人」(19.2%)が多い順となっています。

「その他」(3.5%)では、「兄、弟」、「姉、妹」、「自分で解決する」、「子どもがいないのでわからない」などがあがっています。

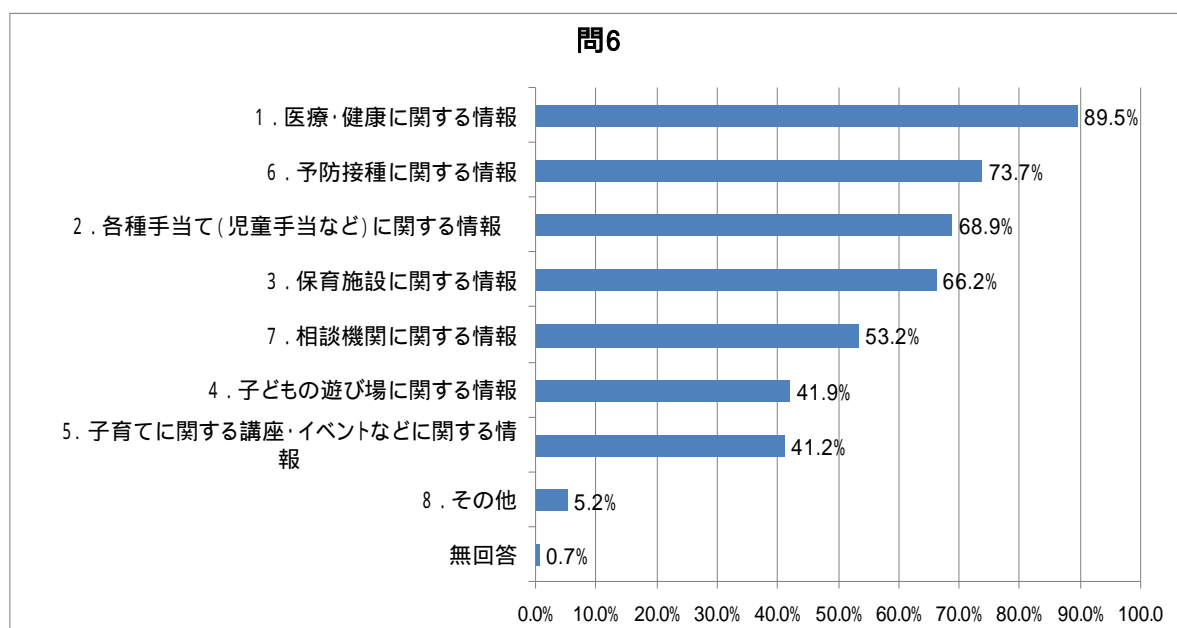
年齢別でみると、20歳代以下では「両親」が高く(20歳代 50.0%、30歳代 25.2%、40歳代 21.3%、50歳代 12.0%、60歳以上 15.9%)、逆に「配偶者」(20歳代 36.4%、30歳代 25.2%、40歳代 21.3%、50歳代 54.6%、60歳以上 53.4%)、「友人、知人」(20歳代 4.5%、30歳代 19.8%、40歳代 22.0%、50歳代 22.2%、60歳以上 18.6%)が他の年代に比べて低いことがわかりました。

問6 子育てに必要な情報は何かと思いますか。 (あてはまるものすべて選んでください)

1. 医療・健康に関する情報	89.5%	【639】
2. 各種手当て(児童手当など)に関する情報	68.9%	【492】
3. 保育施設に関する情報	66.2%	【473】
4. 子どもの遊び場に関する情報	41.9%	【299】
5. 子育てに関する講座・イベントなどに関する情報	41.2%	【294】
6. 予防接種に関する情報	73.7%	【526】
7. 相談機関に関する情報	53.2%	【380】
8. その他	5.2%	【37】

n = 714

回答総数【3,140】



【分析・コメント】

子育てに必要な情報についてたずねたところ、一番多かったのは「医療・健康に関する情報」(89.5%)、「予防接種に関する情報」(73.7%)、「各種手当て(児童手当など)に関する情報」(68.9%)、「保育施設に関する情報」(66.2%)が多い順となっていました。

「その他」(5.2%)では、「地域に密着した防犯情報」、「親同士の連携」、「学校の情報」などがあがっています。

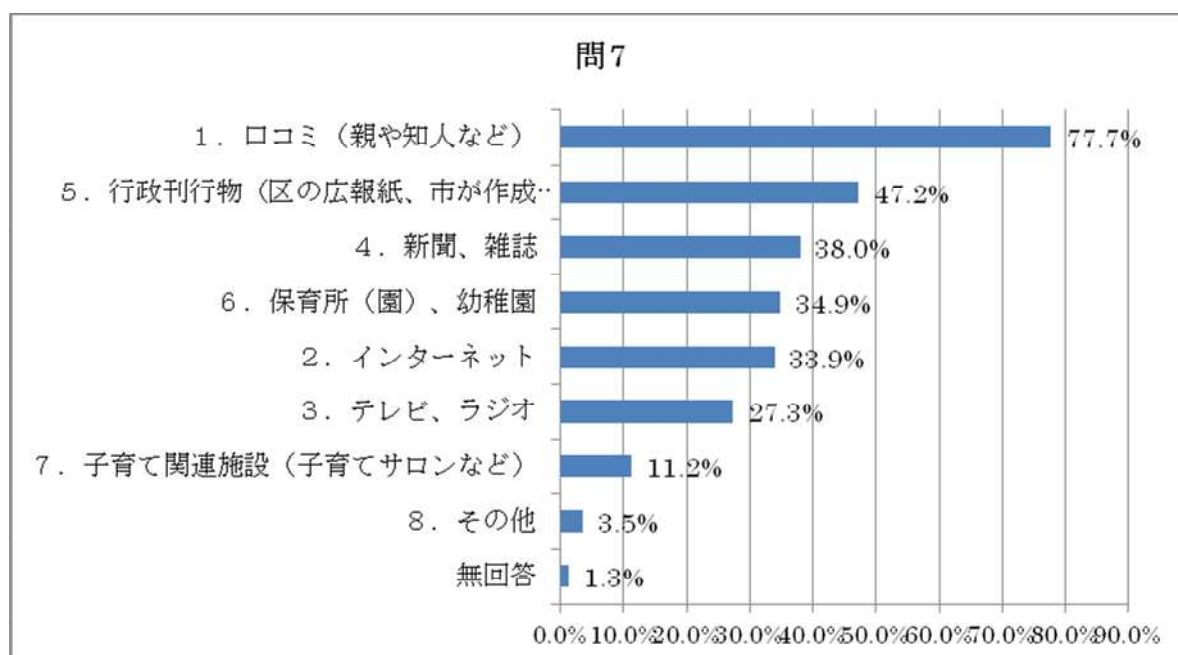
年代別でみると、20歳代以下では「予防接種に関する情報」(20歳代 84.1%、30歳代 67.9%、40歳代 70.9%、50歳代 74.1%、60歳以上 75.9%)、「各種手当て(児童手当など)に関する情報」(20歳代 84.1%、30歳代 73.3%、40歳代 79.4%、50歳代 67.6%、60歳以上 60.0%)で高いことがわかりました。

問7 子育てに関する情報をどこから入手しますか。 (主なもの3つまで選んでください)

1. 口コミ (親や知人など)	77.7%	【555】
2. インターネット	33.9%	【242】
3. テレビ、ラジオ	27.3%	【195】
4. 新聞、雑誌	38.0%	【271】
5. 行政刊行物 (区の広報紙、市が作成した冊子など)	47.2%	【337】
6. 保育所 (園)、幼稚園	34.9%	【249】
7. 子育て関連施設 (子育てサロンなど)	11.2%	【80】
8. その他	3.5%	【25】
無回答	1.3%	【9】

n = 714

回答総数【1,963】



【分析・コメント】

子育てに関する情報をどこから入手しますかについて、一番多かったのは「口コミ (親や知人など) (77.7%)」、「行政刊行物 (区の広報紙、市が作成した冊子など) (47.2%)」、「新聞、雑誌」(38.0%)、「保育所 (園)、幼稚園」(34.9%)が多い順番となっています。

「その他」(3.5%)では、「本」、「学校」、「病院」、「町内の掲示板」、「自分の受けた教育をもとに」などがあがっています。

年齢別でみると、「インターネット」では20歳代以下、30歳代が高く(20歳代以下 65.9%、30歳代 63.4%、40歳代 49.6%、50歳代 29.6%、60歳以上 9.7%)、「行政刊行物 (区の広報紙、市が作成した冊子など)」は20歳代以下で低いことがわかりました。(20歳代以下 29.5%、30歳代 38.2%、40歳代 48.2%、50歳代 38.9%、60歳以上 56.6%)

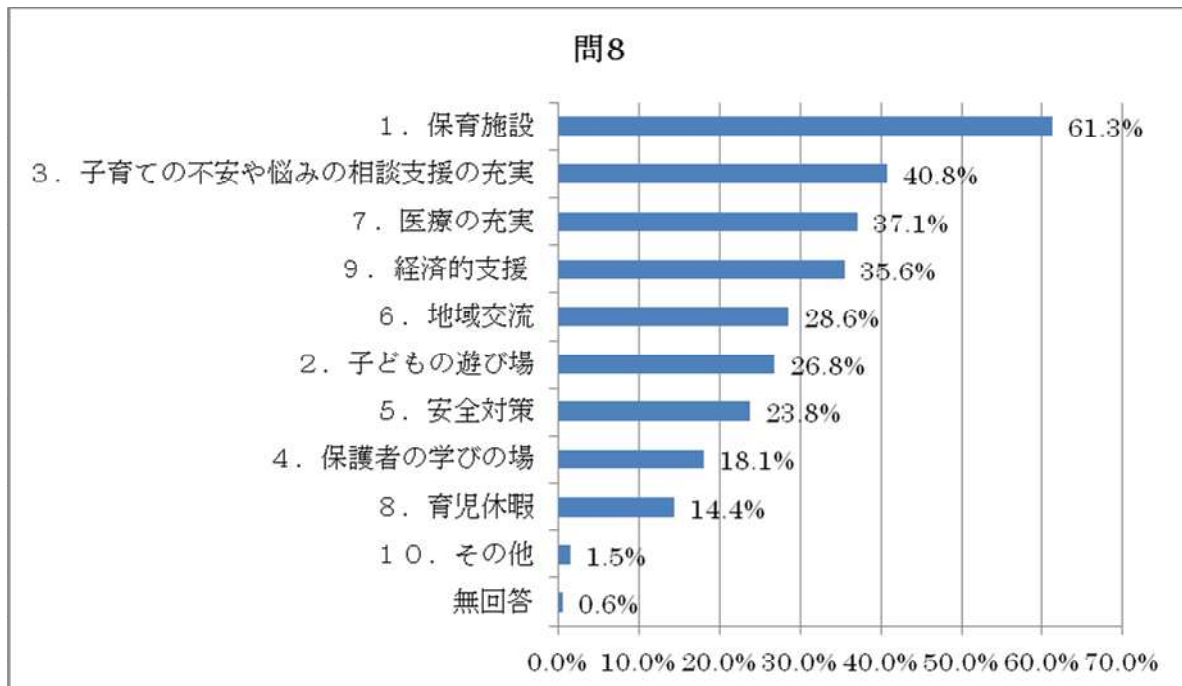
問8 子育てを充実させるためにはどんなサポートが必要だと思いますか。

(主なもの3つまで選んでください)

1. 保育施設	61.3%	【438】
2. 子どもの遊び場	26.8%	【191】
3. 子育ての不安や悩みの相談支援の充実	40.8%	【291】
4. 保護者の学びの場	18.1%	【129】
5. 安全対策	23.8%	【170】
6. 地域交流	28.6%	【204】
7. 医療の充実	37.1%	【265】
8. 育児休暇	14.4%	【103】
9. 経済的支援	35.6%	【254】
10. その他	1.5%	【11】
無回答	0.6%	【4】

n = 714

回答総数【2,060】



【分析・コメント】

子育てを充実させるためにはどんなサポートが必要だと思いますかとたずねたところ、一番多かったのは「保育施設」(61.3%)、「子育ての不安や悩みの相談支援の充実」(40.8%)、「医療の充実」(37.1%)、「経済的支援」(35.6%)が多い順番となっています。

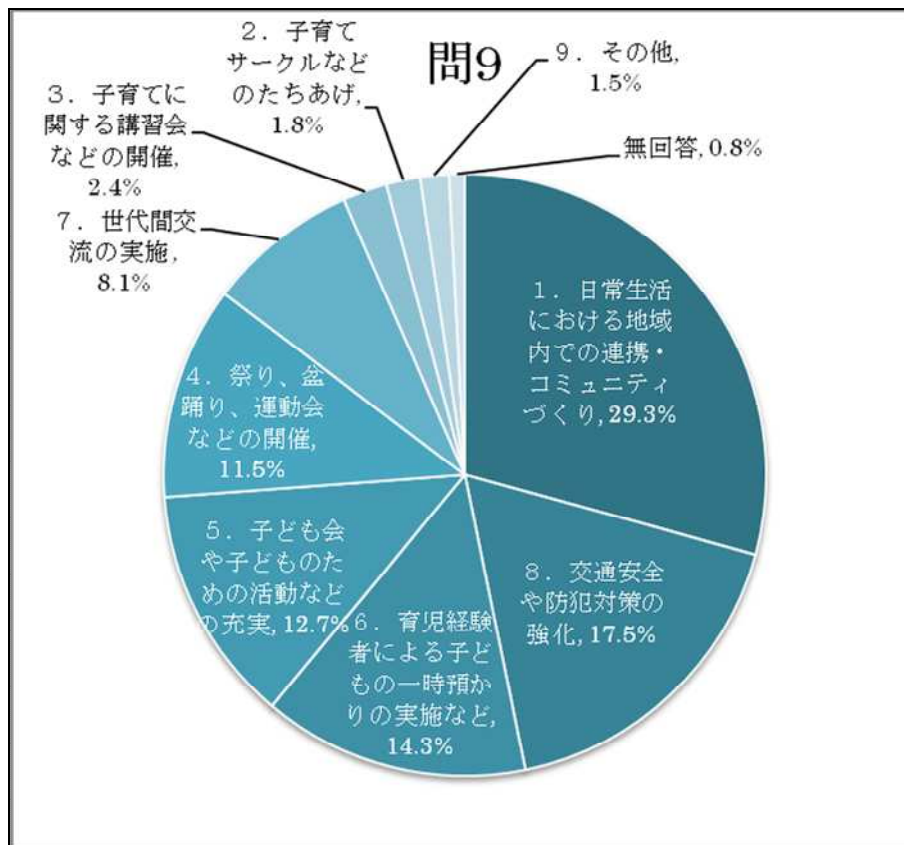
「その他」(1.5%)では、「家族の協力」、「学校教育」、「充実した放課後事業」、「出産施設を増やして欲しい」などがあがっています。

年齢別でみると、「保育施設」では20歳代以下で高いことがわかりました。(20歳代以下 75.0%、30歳代 64.9%、40歳代 51.8%、50歳代 56.5%、60歳以上 64.1%)

問9 子育てに携わっていない方でも地域で協力できる効果的な子育て支援は何だと思いませんか。
(1つ選んでください)

1. 日常生活における地域内での連携・コミュニティづくり	29.3%	【209】
2. 子育てサークルなどのたちあげ	1.8%	【13】
3. 子育てに関する講習会などの開催	2.4%	【17】
4. 祭り、盆踊り、運動会などの開催	11.5%	【82】
5. 子ども会や子どものための活動などの充実	12.7%	【91】
6. 育児経験者による子どもの一時的預かりの実施など	14.3%	【102】
7. 世代間交流の実施	8.1%	【58】
8. 交通安全や防犯対策の強化	17.5%	【125】
9. その他	1.5%	【11】
無回答	0.8%	【6】

n = 714



【分析・コメント】

子育てに携わっていない方でも地域で協力できる効果的な子育て支援は何だと思いませんかとたずねたところ、一番多かったのは「日常生活における地域内での連携・コミュニティづくり」(29.3%)、「交通安全や防犯対策の強化」(17.5%)、「育児経験者による子どもの一時的預かりの実施など」(14.3%)、「子ども会や子どものための活動などの充実」(12.7%)が多い順番となっています。

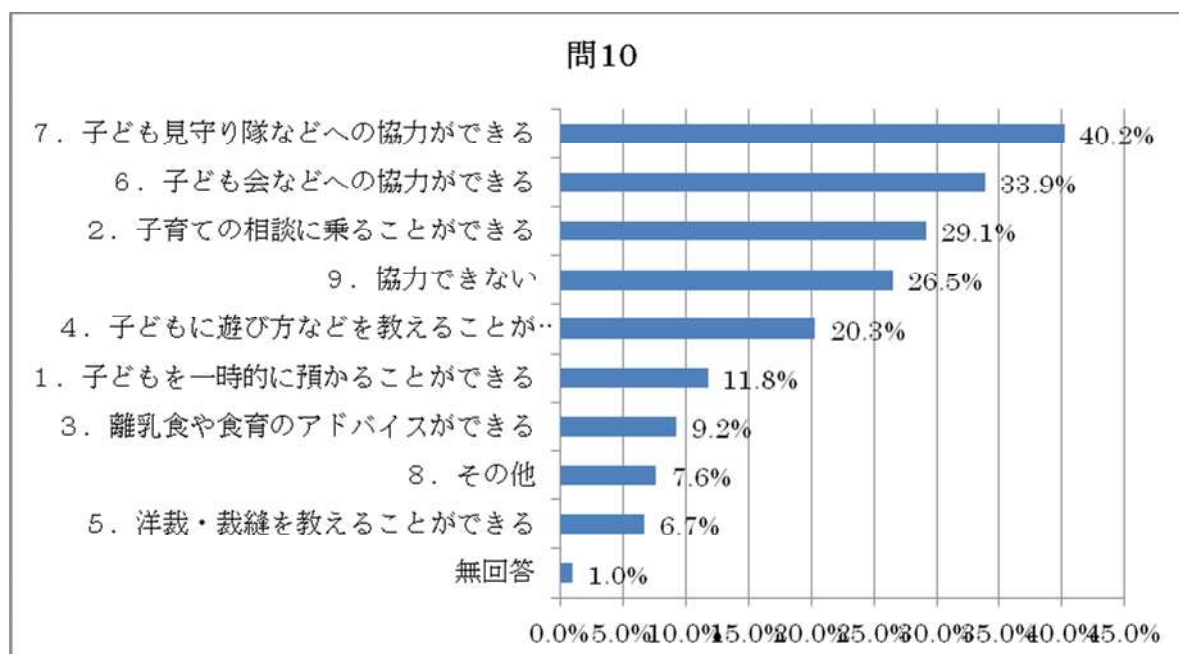
「その他」(1.5%)では、「声掛け」、「子育てに携わっていない方が協力するのは難しい」などがあがっています。

問10 子育てに関して、あなた自身がボランティアや指導者として、協力いただくことができますか。
(あてはまるものすべてを選んでください)

1. 子どもを一時的に預かることができる	11.8%	【84】
2. 子育ての相談に乗ることができる	29.1%	【208】
3. 離乳食や食育のアドバイスができる	9.2%	【66】
4. 子どもに遊び方などを教えることができる	20.3%	【145】
5. 洋裁・裁縫を教えることができる	6.7%	【48】
6. 子ども会などへの協力ができる	33.9%	【242】
7. 子ども見守り隊などへの協力ができる	40.2%	【287】
8. その他	7.6%	【54】
9. 協力できない	26.5%	【189】
無回答	1.0%	【7】

n = 714

回答総数【1,330】



【分析・コメント】

子育てに関して、ボランティアや指導者として、協力いただくことができますかとたずねたところ、一番多かったのは「子ども見守り隊などへの協力ができる」(40.2%)、「子ども会などへの協力ができる」(33.9%)、「子育ての相談に乗ることができる」(29.1%)、「協力できない」(26.5%)が多い順番となっています。

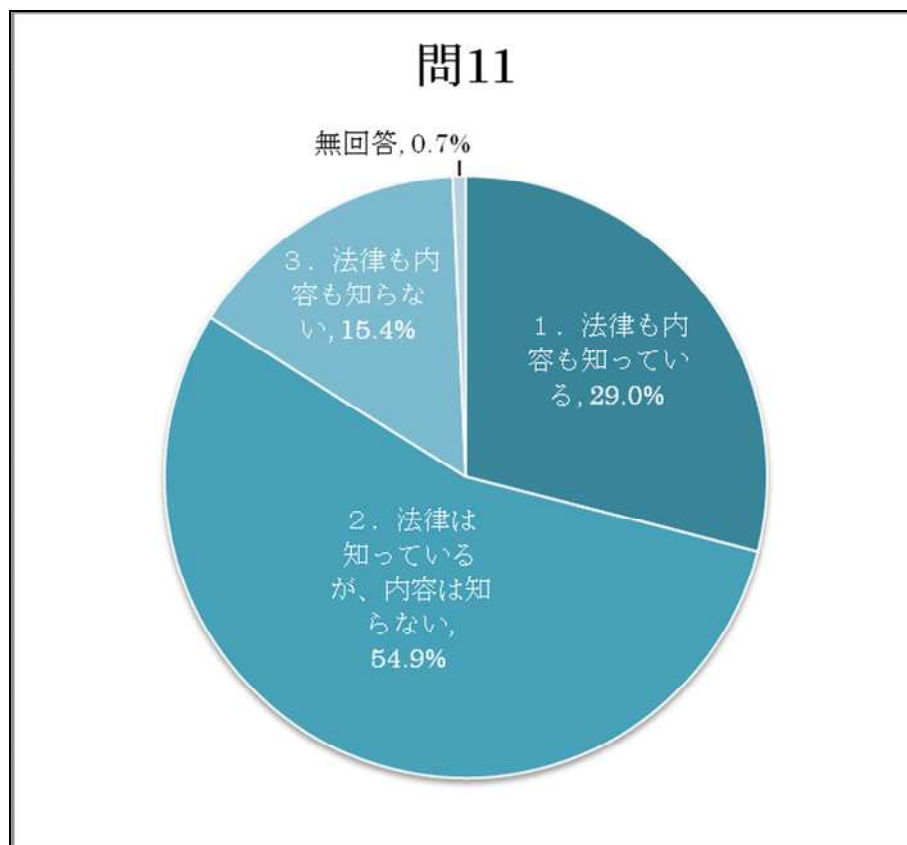
「その他」(1.5%)では、「小・中・高校生の相談相手」、「年齢に合った図書の読み聞かせ」、「小・中学生に音楽を教える」、「障がい児に関するボランティア」、「小学生の宿題の面倒をみる」、「小学生の学力指導」、「習字なら教えられます」、「現時点では、家庭と仕事の両立で精いっぱい」、「高齢のため今は出来ない」などがあがっています。

年齢別でみると、「子ども見守り隊などへの協力ができる」では60歳以上で高いことがわかりました。(20歳代以下 40.9%、30歳代 28.2%、40歳代 30.5%、50歳代 36.1%、60歳以上 51.7%)また、「子育ての相談に乗ることができる」では20歳代以下で低いことがわかりました。(20歳代以下 9.1%、30歳代 23.7%、40歳代 29.1%、50歳代 32.4%、60歳以上 33.4%)

問11 「児童虐待の防止等に関する法律」では子どもへの虐待を見つけた場合には関係機関に通報しなければならないとされていますが知っていますか。（1つ選んでください）

1. 法律も内容も知っている	29.0%	【207】
2. 法律は知っているが、内容は知らない	54.9%	【392】
3. 法律も内容も知らない	15.4%	【110】
無回答	0.7%	【5】

n = 714



【分析・コメント】

「児童虐待の防止等に関する法律」についてたずねたところ、約3割の方は「法律も内容も知っている」(29.0%)、5割以上の方は「法律は知っているが、内容は知らない」(54.9%)となっていました。また、1割以上の方は「法律も内容も知らない」(15.4%)ことがわかりました。

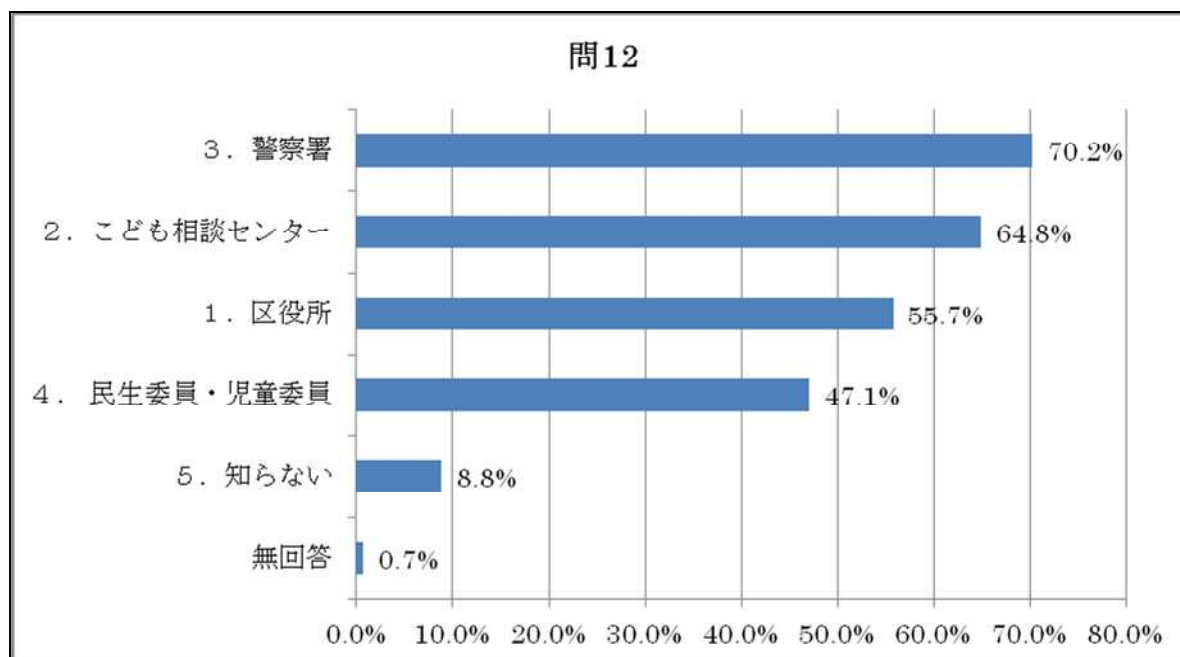
問12 問11の質問で、関係機関とありますが知っているものはどれですか。

(あてはまるものすべて選んでください)

1. 区役所	55.7%	【398】
2. こども相談センター	64.8%	【463】
3. 警察署	70.2%	【501】
4. 民生委員・児童委員	47.1%	【336】
5. 知らない	8.8%	【63】
無回答	0.7%	【5】

n = 714

回答総数【1,766】



【分析・コメント】

関係機関について知っていますかとたずねたところ、一番多かったのは「警察署」(70.2%)、「こども相談センター」(64.8%)、「区役所」(55.7%)となっています。

年齢別でみると、20歳代以下、30歳代では「民生委員・児童委員」が低く、逆に60歳以上では高いことがわかりました。(20歳代以下 29.5%、30歳代 32.1%、40歳代 39.0%、50歳代 45.4%、60歳以上 61.0%)

【3】調査結果を受けて

子育て支援に関するアンケートの結果より、子育てについての感想は全体の約7割の方が「大変だけど楽しいと思う」と回答されています。子どもが「いる方」「いない方」では子どもが「いない方」の方が「大変だと思う」「非常に大変だと思う」の割合が高いことがわかりました。年代別でみると20歳以下では「非常に大変だと思う」が他の年代に比べ高くなっています。このことは、問4の質問「子育てについて大変なこと」で「育て方、しつけ」が(81.9%)と圧倒的に多く、続いて「経済的な面」(49.7%)があがっていることと関連していることが伺えます。核家族化や近隣関係の希薄化により、身近に子育ての知識やスキルを教えてくれる人や相談相手、育児の協力者がいなかったり、子育ては経済的な負担を伴うことから経済的な負担感がいっそう子育てへの不安や戸惑いに繋がっているのではないかと考えられます。これから親になる方や子育て中の親を対象に、子どもを産み育てることや家庭を築くことの大切さ、子育ての楽しさや喜びが感じられるよう、学習や親同士の交流の機会をさらに広げ、子どもを育てることへの不安や戸惑いの解消を図っていくことが必要と考えます。次代を担う子どもたちが健やかに育っていくためにはまず、家庭が確かな養育力を身につけ、親も共に学び、成長していくことが大事といえます。

次に、子育ての孤立化を防ぐためには地域と行政とが協働し地域ぐるみで子育てを支援する取り組みが不可欠です。子育てに優しい環境を整え、安心して子どもを産み育てていくことができる「まちづくり」を目指していくことが必要です。

問9の質問「地域でできる子育て支援」、問10の質問「ボランティアや指導者として協力できること」では3割の方が「地域内での連携・コミュニティづくり」、2割弱の方が「交通安全や防犯対策」、4割の方が「子ども見守り隊などへの協力」、3割の方が「子ども会などへの協力」3割弱の方が「子育ての相談にのることができる」と回答しています。今後、地域住民の力を積極的に活かしていく仕組みづくりが必要であると考えます。

また、子育てに関する情報交換や子育ての悩みや不安の解消には同じ子育て中の親同士の交流が重要であり、地域の中で子育て仲間との出会いを提供することが必要です。問7の「子育てに関する情報をどこから入手しますか」では8割弱の方が親や知人などの口コミと答えています。このことから子育て仲間が大きな役割を果たしていることが伺えます。

城東区では各地区の主任児童委員が主となり、小学校区に1箇所ずつ子育てサロンを開設しています。子育てサロンはまさに子育て仲間との出会いの場であり、地域では大きな役割を担っています。『子育て支援室』では子育てサロン連合会と共催し、子育てが楽しいと感じられることを目的としたイベント「わくわく子育てフェスティバル」を毎年開催しています。参加者は例年1000人を超え、子育て家庭の関心の高さが伺えます。今後も、子育てサロン連合会と連携し「わくわく子育てフェスティバル」を引き続き取り組んでいきます。

今後は地域における親同士の子育てネットワークの育成に取り組むことや保育所、幼稚園、学校、民生・児童委員など子育て支援機関とネットワークの構築を図るとともに地域全体で子どもの成長を育んでいきます。

担当 城東区役所総務課
電話 06-6930-9683